

【東山区】京都国立博物館
文化財修復工房の見学



京都国立博物館には、「文化財保存修理所」があり、ここでは絵画、書跡、彫刻など文化財修復専門のエキスパートである修理技術者の方々が、收藏品や寄託品をはじめとする文化財の修復に日々携わっています。

国宝や指定文化財修復の現場で、修復の理念や方針を聴き、工房の技術に触れるバックヤードツアーです。

修復の様子

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

9:45（集合）京都国立博物館 通用門 徒歩.....

10:00 - 10:30 文化財保存修理所の説明

10:30 - 12:00 修復工房の見学 徒歩.....

12:15（解散）京都国立博物館

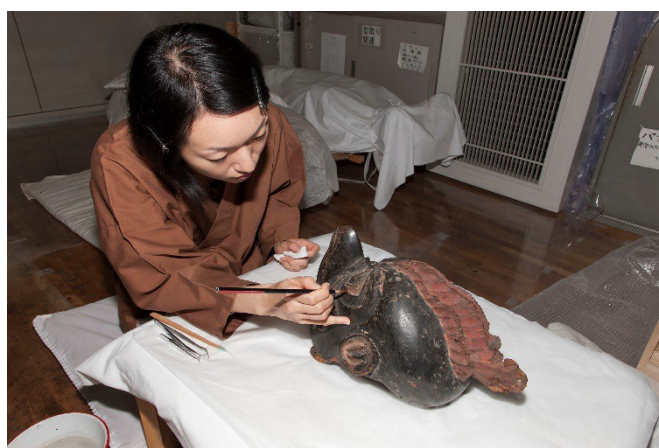
〈注意事項〉本コースは、文化財修復のご専門の方・興味をお持ちの方を対象とした専門コースです。

絵画・書跡の修復：古代からはじまり近世に築き上られた伝統的な「装潢（そうこう）－紙や絹を中心とする素材で構成された文化財の保存修理」の技術と、最新の科学技術や調査法を取り入れた、修復の現場を見学します。

彫刻の修復：仏像などの彫刻や、大型工芸品の修理現場を見学します。美術院の「木造彫刻修理」技術は、文化財保護法が定める「選定保存技術」に第1号として選定されています。



書画の修復



彫刻の修復